

SCOTLAND'S MALT DISTILLERIES



- ### SPEYSIDE
- DALLAS DHU
 - BENROMACH
 - GLEN MORAY
 - GLENGLOSSAUGH
 - GLENBURGIE
 - INCHGOWER
 - BANFF
 - MILTONDUFF
 - LISKWOOD
 - GLENLOSSIE
 - BENRIACH
 - MANNOCHMORE
 - LONGMORN
 - CAPERDONICH
 - GLEN ELGIN
 - KNOCKDHU
 - SPEYBURN
 - COLEBURN
 - CAULDMORE
 - GLEN GRANT
 - GLENROTHES
 - AUCHROISK
 - STRATHMILL
 - GLEN SPEY
 - GLEN TAUCHERS
 - STRATHISLA
 - CARDHU
 - CRAIGELLACHIE
 - GLENROSNACH
 - GLENKILCHIE
 - MACALLAN
 - ABERLOUGH
 - BALVENIE
 - MORTLACH
 - KNOCKANDY
 - GLENALLACHIE
 - CONVALMORE
 - GLENDULLAN
 - TAMDHU
 - BENRINNES
 - GLASSBORO
 - IMPERIAL
 - GLENFARCLAS
 - DUFFTOWN
 - PITTYVAICH
 - DALLAINE
 - ALLT-A-BHAINNE
 - CRAGGANMORE
 - GLENLIVET
 - ARDMORE
 - BALMENAICH
 - TAMNAVULIN
 - TORMORE
 - BRAS OF GLENLIVET
 - TOMINTOUL
 - GLEN DEVERON
 - MACDUFF
 - GLENUGIE
 - GLEN GARIOCH

- ### ISLAY
- BUNNAHABHAIN
 - CAGLAH
 - ISLE OF JURA
 - BRUCHLADDICH
 - BOWMORE
 - ARDERBERIE
 - LAGAVULIN
 - PORT ELLEN
 - LAPHROAIG
 - TARRAN
 - GLEN SCOTHA
 - SPRINGBANK
 - LADYBURN
 - BLADNOCH



The Sponsored by
Old Malt Cask 50°
 SINGLE MALT SCOTCH WHISKY FROM ONE CASK

Produced by Douglas Laing & Co. Ltd
 Douglas House 18 Lynedoch Crescent Glasgow G3 6EQ Tel: +44 141 333 9242
 e-mail: info@douglaslaing.com Web Site: www.douglaslaing.com

ダグラスレイン社 商品詳細

ここではダグラスレイン社がリリースしている主なシリーズをご案内致します。ほとんどの商品が「シングルカスク」にこだわった少量生産品ですので、国内、海外問わず在庫が流動的です。是非弊社までリストをご請求下さい。なお海外にのみ在庫がある商品に関しては、同社からケース単位で直接お取り寄せすることも可能ですので、是非一度弊社までご相談下さい！

※ 業務店様の場合は、お取引先酒販店様へご相談下さいませよう、お願い致します。

リスト請求先：(株)ジャパンインポートシステム スピリッツチーム

TEL 03-3541-5469 FAX 03-3541-8166

～ オールド・モルト・カスク OLD MALT CASK "OMC" ～

ダグラスレイン社を代表するシリーズであり、今や同社の代名詞にもなりつつある「OMC」シリーズ。ラベルには蒸留年月や瓶詰年月、カスクナンバーや生産本数などの詳細が明記されていますが、他のポトラーと大きく異なるのは、表ラベルにテイスティングノートが明記していること、そしてアルコール度数を50%に統一していることです(アルコール度数が50%以下の場合、カスク・ストレングスでボトルングされています)。

もちろんカラーリングやチルフィルター(冷却濾過)は全く施されておらず、香りや味わい、口内の感触からフィニッシュに至るまで、そのウイスキーの個性を存分に引き出したボトルングといえます。

2007年8月以降にリリースされる商品から、ラベルデザインが変更されました。下記写真は新しいパッケージです。



～ オールド & レア・プラチナム OLD & RARE PLATINUM ～

ダグラスレイン社の最高峰シリーズが、このオールド&レア・プラチナムです。通常、最高峰シリーズには熟成年数が長い樽が選ばれますが、ダグラスレイン社では20年～25年程度の樽でもオールド&レアとして時折リリースされます。

それは同シリーズが「品質」を最重視してボトリングされるためであり、蒸留所によって選り好みすることはありません。

またOMCシリーズがアルコール度数50%でボトリングされるのに対し、こちらは品質を最重要視したカスク・ストレングスでボトリングされます。

日本のマーケットにおいては、特に専門的なモルトウイスキーの取扱がある酒販店様やバーテンダーの方に人気があります。

何故このシリーズが長い間多くのお客様に支持されているのか。

それは重厚な木箱に入っているという外見からだけではないはずで、

是非一度お試しください。きっと、その理由が明らかになるとと思います。



～ プレミアバレル PREMIER BARREL ～



ダグラスレイン社が2005年からリリースを開始した新しいシリーズが、このプレミアバレルです。

「古き良き時代」ビクトリア朝を想定して、1800年代後半に使われていたデキャンタが復元されておりますが、当初は贈答用の需要を想定して作られたシリーズでした。

しかし日本を含めた世界中で、発売当初から爆発的な人気を博し、現在までに10年前後のショートエイジを中心として、数々の蒸留所がリリースされています。

ラベルには、ユーモアあふれる19世紀の音楽ホール指揮者の言葉が書かれており、当時のカトラをかぶった裁判官が、丈の高いデスクで羽ペンを使って文章をしたためている・・・そんな風景をイメージし、あえて古めかしい文字が使われています。ラベル自体も四角四面にカットされておらず、所々欠けているというこだわりようで、ダグラスレインの徹底的な気配りが感じられます。

～ プロヴェナンス (ダグラスマックギボン) PROVENANCE ～

「ダグラスマックギボン社」の名前でダグラスレイン社がリリースしているのが、このプロヴェナンス・シリーズです。蒸留されたシーズンを春夏秋冬に分け、それぞれを別の色でラベリングされています。

現在ダグラスレイン社が取り扱う商品の中で、世界中から最も需要が高まっている商品です。蒸留所元詰(オフィシャル・ボトル)の次に取り扱うのは、ゴードン&マクファイル社のコニサーズチョイスか、それともこのプロヴェナンス・シリーズか。入門編としてだけでなく、その品質に対して世界中から絶賛の声が届けられています。

なお「マックギボン」という社名ですが、同社フレッド・レイン氏の母方の苗字に由来しているようです。



～ ダグラスレイン社の足跡 ～



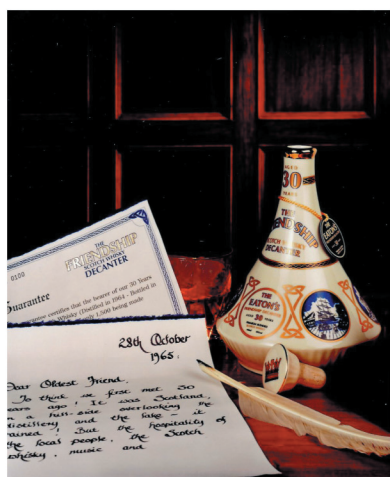
ダグラスレイン社(以下DL社)は、現経営者であるフレッド・レイン、スチュワート・レイン兄弟の父親フレッド・ダグラス・レイン氏が1948年に設立した会社です。
グラスゴーに本社を構える独立瓶詰業者(インディペンデントボトラー)ですが、3代前が起業したDL社の前身となった会社はアメリカを主な取引先とする海運業者でした。しかし1800年代の後半、ブレンドドスコッチウイスキーの需要が爆発的に高まる中、同社はアメリカのエージェントと協力し、スコッチウイスキーの輸出業に進出します。数年後このエージェントが業務を撤退するのに伴い、所有していたストックを先代のフレッド・ダグラス・レイン氏が全て買い取った時、独立瓶詰業者としてのDL社の歴史が始まったのです。



先代はブレンダーとして非常に優秀な能力の持ち主でした。当時の流行を取り入れ、品質の良いブレンドドウイスキーを次々と発表していききました。
また海運業での経験を踏まえ、同社は当初より国外マーケットを見据えておりましたが、当時から言語に長けていた息子のフレッド・レイン氏(現社長)を伴い、各国への販路拡大を試みたのです。
現在のDL社が世界的にその名を知られているのは、当時の経験が生きているからだと言えます。

しかしながら創業して20数年後、スコッチウイスキーの市場は大きな転換期を迎えます。世界的なブランデーやワイン等の人気の高まりを受け、ウイスキーの需要が低迷してしまうのです。

新たな商品開発を迫られた同社は、そこで様々な贈答用のデキャンタを発表しました。ユニークな形状のものや、高級感溢れる磁器などを使用し、DL社はこの窮地を乗り越えます。ディテールの統一感やラベルデザインなど、視覚に訴えるプロモーションの重要性を学ぶことができた、フレッド氏は後に語っています。



そしてレイン兄弟がDL社を正式に引き継いでから14年後の1998年、満を持して初のシングルモルトウイスキー「オールドモルトカスク」(OMC)が発表されます。

彼らは過去50年以上に渡って集めたストックの中に「ブレンドしてしまうには惜しいモルトウイスキー」があることを肌で感じたのです。

これはそれまでのブレンデッドウイスキーという大量生産の方法から、シングルモルトウイスキーという少量生産の方法への移行が求められたと同時に、商品の内容も一から考えなければならないという難題の多い企画でした。

しかし同時に兄弟にとっては、パッケージやネーミング等を初めて二人で頭を悩ませながら決定した思い出深い商品となったのです。

初回リリースのOMCはトーモア21年、ピティヴェアック17年、バンフ31年、オーバン20年の4種類でした。

発売開始当初から、OMCの最大の特徴であるノンカラメル・ノンチルフィルター・アルコール度数50%でのボトルングという3つが守られています。

またシングルモルトウイスキーに精通していない顧客の為に、テイastingノートを表ラベルに記載するという斬新なアイデアも一貫して続けられています。

シングルモルトウイスキーの美味しさはその蒸留所にあるということを理解しながらも、フレッド氏はシングルカスクにこだわる自身の信念から、「OMCの美味しさはそのボトルごとにある」とし、この方法を思いついたのだと言います。



本格的にシングルモルトウイスキーをリリースしてから約10年という短期間で、DL社は既にインディペンデントボトラーとしての確固たる地位を築き上げました。しかしそれは近年の世界的なシングルモルトブームに乗ったからではなく、リリースされるアイテムが品質の高いものであり続けているからであると言えます。その最大の理由は、彼らが主にモルトウイスキーを瓶詰する純粋なインディペンデントボトラーではなく、現在までブレンダーとしての一面を持ち続けているからなのです。

同社が保有する膨大な数の樽は、シングルモルトとしてボトルングされるに相応しいかどうか、という視点からまずテイastingされます。特筆すべき個性が見つからなかった場合には、シングルモルトとしてはボトルングされず、ブレンド用の樽として区別されるのです。

所有している樽を全てシングルモルトとしてボトルングする必要はない、というDL社の余裕が、必然的にリリースされる商品の品質を保証しています。これが同社の最大の特徴であり、強みでもあるのです。



OMCのラベルデザイン変更やプレミアバレルのリリース等、DL社はその高い品質で顧客満足を追及しながら、ここ数年で更に進化し続けています。ウイスキーのボトルには時間が閉じ込められていると言われますが、パッケージやラベルが変更されたとしても、その閉じ込められた時間を十分に楽しむための味わいは、これからも変わることはありません。そして世界各国のモルトウイスキー愛好家には、彼らの新たな提案が待っていることでしょう。

ジャパンインポートシステムによる ダグラスレイン社との取り組み

現在のモルトウイスキーに関する全ての情報は、生産国である英国スコットランドを発信源に、主にヨーロッパ諸国で先行しております。また船便で輸入する際には、リリースに数ヶ月の遅れが生じるため、どうしても日本とスコットランドの距離が縮まらない、と感じる方も多かったのではないのでしょうか。



しかし2007年春、弊社はこの件に関してダグラスレイン社と話し合った結果、日本のお客様を同社でも初めての「スペシャル海外クライアント」として定め、定番商品であるオールド・モルト・カスク(OMC)シリーズや、最高峰のオールド&レア・シリーズの最新商品を、他国に先駆けて案内するという特別な取り計らいをして頂ける事となりました。同時に、ボトリングする前の樽出し原酒(カスクサンプル)を日本にのみ提供して頂き、実際に味わいを確かめることが出来るということになりました。特にOMCシリーズはアルコール度数50%でボトリングされるため、樽出し度数でサンプルのテイastingをする機会は減多にありません。まさに世界に先駆けて日本から情報発信をするという、前代未聞のテイasting会を、2007年4月から9月の半年間に渡って開催致しました。

提供して頂くサンプルは1アイテムにつき700mlのフルボトル1本のみですので、都内近郊のモルトウイスキーに精通しているお取引先様を数十名お招きし、弊社新設テイastingルームにて毎月実施致しました。その際に各アイテムに関しての印象やテイasting・ノート等のアンケートにご協力頂いた事で、ただ飲んで頂くだけでなく、どのような味わいが好まれるのか等を知ることができ、弊社にとっても非常に有意義なテイasting会となりました。

その後、ダグラスレイン社からニューリリース商品として、弊社のお取引先様へFAXやEメールでご案内を致しました。

世界に先駆けた最新商品ですので、いち早く皆様へ商品をお届け出来る様、商品は全て空輸便とさせて頂きました。海外からの形式的なテイasting・ノートではなく、モルトウイスキーを専門的に扱うお取引先様が実際に試してみて感じたコメントや人気ランキングを載せておりましたので、商品をご検討頂く際の指針となる事ができたのではないかと思います。



残念ながら、この試みは終了してしまいましたが、今後も日本のお客様とダグラスレイン社との掛け渡しが出来ますよう、弊社としても新たな企画を模索中です。

非常に品質の高い生産者ですので、これからも良い商品をご案内できますよう、皆様の期待にお応えしていきたいと思っております。

世界各国に広がる、ダグラスレイン社のプライベートブランド

ダグラスレイン社では、世界各国の小売店や飲食店、その他の団体に対して、プライベートブランド(PB)として商品を提供しています。下記はその一部ですが、弊社ジャパンインポートシステムでもこれまでに様々な商品を皆様へご案内しております。ご興味のある方は、弊社まで是非お問い合わせ下さい。



ロンドンにあるウイスキーショップ
「ザ・ビンテージ・ハウス」オリジナル
ブルイックラディ15年



NATOが所有するAWACS(早期警戒管制機)の
設置25周年記念イベントのためにボトリング
グレングラント25年



英国で300年以上続く老舗専門店
「フォートナム&メイソン」オリジナル
モートラック13年



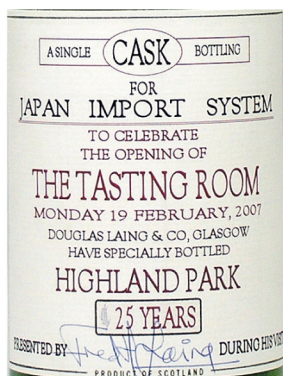
アイラウイスキーを特化して扱うオンラインショップ
「ザアイラウイスキーショップ」オリジナル
ポートエレン23年



ウィーンにあるウイスキーショップ
「ポットスチル」オリジナル
ポートエレン25年



ドイツを代表する新聞
「南ドイツ新聞」オリジナル
カリラ12年



上記ラベルは、特別にジャパンインポートシステム向けにボトリングされたラベルの一部です。
閉鎖蒸留所の最終年に蒸留された「ファイナルビンテージ」シリーズ(ポートエレン、ブローラ)や、2007年2月に弊社テイastingルームが
新設された際には、その記念として世界で1本だけのハイランドパーク25年を贈って頂きました。
また2007年10月にフレッド・レイン氏が来日した記念として、貴重なポートエレン25年がプレミアバレルとしてリリースされました。
ラベルには自身の顔写真が入り、特別にカスタムストレングスでボトリングされています。

Not too fast!...

*...You've got to
slowly savour*

**THE OLD
MALT CASK**

株式会社 ジャパンインポートシステム

〒104-0045 東京都中央区築地4-6-5

TEL: 03-3541-5469 FAX: 03-3541-8166

<http://www.jisys.co.jp/>

